

# 第18号

○発行日：平成24年8月7日(火)  
○発行：東京都合気道連盟  
〒162-0056  
東京都新宿区若松町17番18号  
(公財)合気会内  
電話:03-6457-3315  
FAX:03-6457-3317  
発行人:尾崎聰  
編集責任者:福島清三郎

# 合氣道

道主植芝守央

## 東京都合気道連盟広報



### 東京都合気道連盟 評議員会開催

平成二十四年度第二十八回東京都合氣道連盟評議員会は四月十四日(土)東京・神田二ツ橋の日本教育会館九階飛鳥の間において、午後三時から加盟団体八十三名が出席して開催された。会議は尾崎聰理事長が議長となり議事に入った。初めに「平成二十三年度事業報告」が酒井光雄副理事長から説明された。つづいて木下悦子監事から「会計監査報告」、菅原繁副理事長から「平成二十三年度収支決算報告」が報告され、全員に了承された。その後、酒井副理事長から「平成二十四年度事業計画」、福島清三郎副理事長から「平成二十四年度予算案」が説明され全員の承認を得た。特に九月に開催される合気道本部道場創建八十周年、合気会財団設立認可七十周年の記念祝賀会及び第十一回世界大会の内容が詳しく説明された。

理事会終了後、場所を移し情報交換会が行われた。尾崎聰理事長の挨拶に続いて与謝野馨会長代理として出席した清水道郎秘書が挨拶。乾杯のあと各団体の近況報告が行われた。久しぶりに顔を合わせる会員も多くなごやかな雰囲気で行われました。

# 合氣道本部道場創建80周年 合氣会財団設立認可70周年 祝賀会

期日 平成24年9月23日(日)

場所 京王プラザホテル

新宿区西新宿2-2-1

時 間 13:00から

会 費 ￥15,000(当日会場にて申し受けます)

平成24年度東京都合気道連盟武大会

\*期日 平成24年10月28日(日)

\*場 所 東京武道館

東京都足立区綾瀬3-20-1

\*時 間 11:00~16:00

藤島	中島	大橋	司朗	勘宣
島田	島田	江戸川区立武道館	(新小岩和辰)	(新小岩和辰)
井藤	井藤	(中野区立武道館)	(古賀義久)	(古賀義久)
三浦	三浦	(千代田区立武道館)	(千代田区立武道館)	(千代田区立武道館)
財津	財津	(城東誠和会)	(城東誠和会)	(城東誠和会)
竹森	竹森	(城東誠和会)	(城東誠和会)	(城東誠和会)
河村	河村	(江東区立武道館)	(江東区立武道館)	(江東区立武道館)
田中	田中	(NTT立候道館)	(NTT立候道館)	(NTT立候道館)
久松	久松	(堀越道場)	(堀越道場)	(堀越道場)
白井	白井	(中央区立武道館)	(中央区立武道館)	(中央区立武道館)
神田	神田	(宇都の会)	(宇都の会)	(宇都の会)
平林	平林	(宇都の会)	(宇都の会)	(宇都の会)
宇井野	宇井野	(宇都の会)	(宇都の会)	(宇都の会)
恒雄	恒雄	(宇都の会)	(宇都の会)	(宇都の会)
渡辺	渡辺	(堀越区立武道館)	(堀越区立武道館)	(堀越区立武道館)
隆志	隆志	(東京武道館)	(東京武道館)	(東京武道館)
福島清三郎	福島清三郎	(東京武道館)	(東京武道館)	(東京武道館)
武田八重子	武田八重子	(板橋区立武道館)	(板橋区立武道館)	(板橋区立武道館)
中野	中野	(板橋区立武道館)	(板橋区立武道館)	(板橋区立武道館)
龍田	龍田	(葛飾区立武道館)	(葛飾区立武道館)	(葛飾区立武道館)
檀田	檀田	(荒川区立武道館)	(荒川区立武道館)	(荒川区立武道館)
純子	純子	(葛飾区立武道館)	(葛飾区立武道館)	(葛飾区立武道館)
致子	致子	(葛飾区立武道館)	(葛飾区立武道館)	(葛飾区立武道館)
敏幸	敏幸	(東村山)	(東村山)	(東村山)
連太	連太	(土井道場)	(土井道場)	(土井道場)
中村	中村	(顧不同)	(顧不同)	(顧不同)

平成二十三年度「合気道広域合同稽古」(主催東京都、(財)東京都スポーツ文化事業団・東京武道館、(公財)合気会、主管・東京都合気道連盟)は、東京武道館(東京綾瀬)第一武道場において三回開催されました。

廣域合同皆勸善

# 第11回 合気道国際大会のご案内

この秋、東京にて第11回国際合気道大会が開催され、国際会議とともに講習会が行われます。

## 大会日程

2012年 9月18日(火)~22日(土)

## 場 所

**独立行政法人国立オリンピック記念青少年総合センター  
スポーツ棟 一階**

参加を希望される方は下記国際合気道連盟ウェブサイトをご参照下さい。

[http://www.ikido-international.org/index.php?  
option=com\\_content&view=article&id=65:iaf-2012-  
registration&catid=1:iaf-latest-news&Itemid=2#jp](http://www.ikido-international.org/index.php?option=com_content&view=article&id=65:iaf-2012-registration&catid=1:iaf-latest-news&Itemid=2#jp)

皆様の講習会への参加を心よりお待ちしております。

## 講習会情報

	9/17(月)	9/18(火)	9/19(水)	9/20(木)	9/21(金)	9/22(土)	9/23(日)
09:30~10:30	—	植芝 充央	栗林 孝典	堀井 悅二	小林 幸光	金澤 威	国際演武 大会
11:00~12:00	—	澤田 俊晴	五十嵐和雄	岡本 洋子	M.Tissier	菅原 繁	
14:30~15:30	—	C.Tissier	T.Smibert	深草 基弘	菅沼 守人	横田 愛明	—
16:00~17:30	代々木 OC Check In	浅井 勝昭	山田 嘉光	磯山 博	多田 宏	道 主	—
—	—	—	—	—	—	さよならパーティ	—

講師・時間帯は予告なく変更になることがあります。

(2012/04/23現在)

IAF講習会参加者の方は、下記の時間は、特別に無料で本部道場にて稽古が出来ます。

★無料時間：4日間 9/18(火) 9/19(水) 9/20(木) 9/21(金)

(※9/17(月)、9/22(土)、9/23(日) 本部道場はお休みです。)

★無料時間：一般06:30~07:30と19:00~20:00

：初心者07:00~08:00(基本的に白帯の方)

\*入館時に本部受付でIAFセミナーIDを必ずご提示下さい。

## 平成24年度東京都合気道連盟 道主特別講習会

\*期 日 平成24年9月22日(土)

\*場 所 国立オリンピック記念青少年総合センター スポーツ棟 1階  
東京都渋谷区代々木神園町3-1

\*時 間 16:00~17:30

\*会 費 ¥2,000(当日会場にて申し受けます)

# 生涯スポーツ功労賞

東京武道館合氣道研究会 福島 清三郎

この度、東京都体育協会より「生涯スポーツ功労者」の表彰を受け、誠に身の引き締まる思いであります。推薦頂いた、公益財団法人「合氣会」及び東京都合気道連盟の皆様に心より御礼申し上げます。

特に合氣会本部師範の藤田昌武先生、鳥海幸一先生には永きに渡り、ご指導を受けました。また、東京都合気道連盟理事長はじめ理事の方々には公事長はじめ理事の方々には公私に渡りお世話に成り感謝して折ります。

平成二年四月より、足立区綾瀬に東京武道館が開館し、同時に合気道研修会が発足しました。私も即、入会しましたが、其れまで稽古してきた道場とは違い、高段者の方ばかりだったので、戸惑った思い出があります。



時がたつのは早いもので、それから二十数年、その間に東京都合気道連盟に加盟し、連盟主催の講習会等のお陰で、多くの方と知り合うことが出来ました。

これからも、一日、いちにちを大切にし、無理、むらの無い様にし一人は皆んなの為に、皆んなは一人の為にを心に念じておきます。

自由が丘道場は昭和三十六年、当時自由が丘駅南口近くにあつた竹ノ内道場（柔道場）を借用し、当初は多田宏師範の稽古場として始まりました。

多田師範は昭和三十九年に合気道の海外普及のため渡欧、昭和四十五年に帰国しましたが、自分が丘道場ではその間も休むことなく、門下生たちによる稽古が続けられました。

竹ノ内道場は自由が丘駅南口の再開発に伴いなくなりました。私が即、入会しましたが、

現在も週三日、気の鍊磨を重視した「現代に活ける武道」の稽古に励んでいます。

# 生涯スポーツ優良団体

合氣道自由が丘道場

この度、東京都体育協会より

至っています。

名譽ある「生涯スポーツ優良団体」の表彰をいただきました。東京都合気道連盟をはじめ、ご推薦いただきました皆様には心よりお礼申し上げます。

自由が丘道場は昭和三十六年、当時自由が丘駅南口近くにあつた竹ノ内道場（柔道場）を借用し、当初は多田宏師範の稽古場として始まりました。

多田師範が主宰する合氣

道多田塾の合宿や各地で行われる講習会は門下生同士の交流の場としても大いに賑わっています。

昨年十一月には道

場創立五十周年を祝

い、植芝守央道主、植

芝充央本部道場長補

佐をお招きして演武

会を行うこと

ができました。

自由が丘道場では現在も週三日、気の鍊磨を重視した「現代に活ける武道」の稽古に励んでいます。





# 全日本合氣道演武大会に参加して

合氣道堀越道場 堀越 祐嗣

東京都合氣道連盟より、今回指導者演武の東京代表としての出場を推薦頂きました。記念すべき五十回大会での演武という事で大変光栄であると同時に、身が引締まる思いが致しました。

出場が決まってから、「さて何をやろうか」と考えましたが、実力以上の事は出来ないし、普段通りの事を淡淡と演武するしか無いと思い、その後も稽古を続け、大会に臨みました。

当日は震災から一年以上経過したと言う事もあり、昨年よりも多くの方々が日本武道館にいらしていた様に思います。私は、程よい緊張感の中での「普段やっていることをやるだけ」と思いながら自分の出番を待ちました。いよいよ出番になつた時、広い武道館を見上げ、大変清々しい気持ちになりました。

しかし、後日ビデオで自分の演武を見て、気になる点が次々と出てきました。まだまだ修行が足りないと痛感しています。父の代から道場を構え、指導者として日々、指導する毎日です。会員と共に稽古をして道を求めていました。

改めて自分を見つめ直す機会を与えて下さいました尾崎理事長始め、快く受けを取ってくれた今井、天野両氏、不甲斐ない二代目を支えて下さっている道場の会員の皆様に心より感謝申し上げます。有難うございました。



# 江戸川区連が講習会

江戸川区合氣道連盟理事長 藤城 清次郎

六月三日、江戸川区スポーツセンターで、江戸川区春季区民大会の一環として江戸川区合氣道連盟の合氣道大会・講習会が参加者九十名を迎えて開催されました。

第一部は、藤城六段の連盟代表演武で演武会が開始。続いて協賛団体、道場九団体による協賛演武があり、各団体代表の熱の入った緊迫した演武が披露されました。

第二部では、関昭一師範による講習会が開催されました。テーマは「基本技を中心とした稽古」ということで、日頃比較的稽古する事の多い技を、受けの内田直人指導員を受けに、片手取り四方投げ、横面打ち四方投げ、後ろ両手取り一教、正面打ち小手返し等種々技を指導いただきました。また、正しい姿勢をはじめ稽古時の注意点など、細かい点までご指導いただきました。初心者から高段者まで大変実りのある講習会でした。大会終了後、同所で直会が開かれ、関先生のあと、小出武夫師範が挨拶。和気藹々とした雰囲気に包まれ散会となりました。



3  
七曜会

代表 阿部 昭



当会は発足以来十一年になります。

一、小平市民体育館他で、毎週水木金土日、四十人の老若男女が稽古していくま

「練習は常に愉快に実施するを要す」と  
あることを知り、目が開かれる思いをし  
たものでした。

この言葉は、現代における合気道の理想的なあり方を象徴的に示していると思われます。

古人、先達が生涯かけて追及し続けた  
武道の心、そして残された技の数々を学  
びながら、その深奥に触れ、自らを励ま  
すと共に武道稽古にいそしむ各団体諸  
氏との絆を大切に、会員達共々精進して  
いきたいと願っております。

どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

4 本富士合氣道会

會長 深澤壽



昭和四十五年に(社)東京青年会議所合氣道会として発足。二代道主、現道主に指導いただきました。活動を続けてまいりました。今般、合氣道会が解散することになりました。今般、合氣道を発展させることで、色々考えた結果、私のビルに地下道場を作ることにより、合氣道を発展させることが出来るのではないかと考えました。

当団体は、墨田区錦糸町にあり交通の利便性を活かし、墨田区総合体育館の設立に伴い多くの方々が訪れ、鍛練出来るよう願つて活動しております。

今年、全日本合気道演武大会が第五十回という記念すべき年を迎えるされました。国会合気会も少ない人数ながら毎年参加させていただいております。

⑤ 錦糸町合氣道俱楽部

代表小出武夫



ソードに、懐かしむ会員や眼を輝かせて聞き入る会員も賑やかなひと時もみられます。稽古は、素振りや捌きを中心に基づき重視しており、初心者から有段者まで十分に鍛練できるよう努めたいと思つております。

体育館設立より三年が経ちますが、江戸川区合気会をはじめ外部の会員の方々の協力をいたしており、今後も合氣道の発展を恩返しできますよう精進して行きます。

⑥ 国会合氣会

代表 東城 あさ



かつては故園田直先生、海部元総理、政治評論家の故宮崎吉政先生等そうそうたるメンバーが国会合氣会の名簿に名前を連ねていました。その当時は二代道主吉祥丸先生に教えを受けていました。現道主、若先生、本部指導部師範菅原繁先生に指導を受けています。

稽古日は週二回、水曜日の朝稽古、土曜日の午後の稽古となっています。  
毎回稽古人数はまちまちですが、国会合気会の伝統を絶やさないようにこれからも頑張つてやつていきます。

